IH100/IH150/IH200/IH300

Tetra 信頼のブランド──テトラ

Tetra IC Thermo Heater

テトラ ICサーモヒーター 100W/150W/200W/300W

観賞魚用 サーモスタット一体型ヒーター

取扱説明書・保証書

この度は、当社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。誤った使用方法により、人・魚・家財道具等に重大な事故を引き起こす恐れがありますので、ご使用前にこの取扱説明書を必ず最後まで読み、十分にご理解いただいた上で正しくご使用ください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

裏面の安全上のご注意を必ずお読みください。

保証書付

保証について

※修理を依頼される前に、まず「こんなときには…（故障かな?と思ったら）」をご覧になり、お調べください。それでも不具合の場合は、下記に基づき、販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご相談ください。

テトラ ICサーモヒーター保証書

1. お買い上げ日から、12ケ月間を保証期間とし、この期間内に取扱説明書、本製品注意ラベル等の注意書に従った正しい使用状態で、故障した場合には無料修理いたします。なお製品の傷は保証の対象になりません。
2. 保証期間終了後および保証期間内であっても、下記の場合は保証はいたしません。
   （イ）本書のご提示がない場合。
   （ロ）本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入がない場合。
   （購入時の販売店のレシートでも代用できます）
   （ハ）本書の字句を書き換えられた場合。
   （ニ）使用上の誤り・不注意・過失による故障・損傷。
   （ホ）不当な修理・改造および分解による故障・損傷。
   （ヘ）火災・地震・風水害・異常電圧・落雷・公害などその他天災地変による故障・損傷。
   （ト）指定以外の電源（電圧・周波数）による故障・損傷。
   （チ）家庭以外や屋外で使用したことによる故障・損傷。
   （リ）観賞魚用以外で使用したことによる故障・損傷。
   （ヌ）魚類など生体の死亡や病気および水草の枯れ。
3. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 保証期間経過後の修理につきましては、販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご相談ください。
6. この保証書は、明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間	お買い上げ日　　年　　月　　日より12ケ月間
お客様のご住所・ご氏名 〒 様　☎（　　）　-	
販売店の所在地・店名 〒 印　☎（　　）　-	

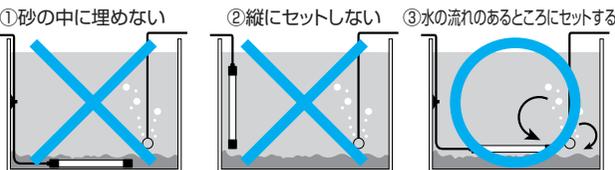
使用方法　差し込みプラグは、すべてのセットが終了するまで、コンセントに差し込まないでください。

セットする前に

- 水槽内の水を常に循環させる為に、エアーポンプとエアーストーン（別売）かフィルター（別売）を用意してください。
- 水温を確認する為に水温計（別売）を用意してください。

使用方法

1. サーモスタットは、防滴構造になっていますが、安全のため水のかからない位置にフックなどを使用して吊り下げて取り付けてください。また、熱の影響のない風通しの良いところに取り付けてください。（サーモスタットは水中用ではありません）
2. ヒーターを水中に入れ、電源コードをキスゴムでふらつかないように水槽内壁面に固定します。ヒーター部には、水温を感知するためのセンサーが内蔵されています。より正確な水温を維持するために、以下のことをお守りください。
   ①砂の中に埋めないでください。
   ②縦にセットしないで、横に寝かせてセットしてください。
   ③水の流れのあるところにセットしてください。（止水中で使用禁止）

①砂の中に埋めない　②縦にセットしない　③水の流れのあるところにセットする

※やむをえず縦にセットする場合は、必ず水流のあるところにセットしてください。

※テトラヒーター専用カバーの装着をおすすめします。ヒーター本体の破損防止と飼育生体をやけどから守るため、さらにヒーターの誤作動防止のため、「テトラ26℃安全ヒーター専用カバー（品番 75057）」のご使用をおすすめします。（300Wには使用できません）

ご注意
- ●ヒーターは、水槽ガラス面（プラスチック面）から離して使用してください。
- ●高温多湿・直射日光・振動・ほこりの多い場所等は避けてください。
- ●お子様だけの使用や幼児の手の届く場所は避けてください。
- ●別売のサーモスタットとは、接続しないでください。誤動作や、故障の原因になります。

3. 水槽内に水が入っているのを確認してください。
4. エアーポンプまたは、フィルターをセットして水が十分にかくはんされるようにしてください。
5. ヒーターが水中に入っている事を確認した後、差し込みプラグをコンセントに確実に差し込んでください。また、差し込みプラグは、水槽より高く水のかからない位置に設けてください。やむをえず、水槽より低い位置の差し込みプラグを使用する場合、水がコードを伝わって侵入しないように、コンセントより低い位置にコードのたわみをつけるようにしてください。

ご注意
- ●交流100V専用です。それ以外では使用しないでください。
- ●濡れた手で差し込みプラグに触らないでください。
- ●たこ足配線はしないでください。
- ●電源コードやヒーターコードを加工したり、無理に曲げたり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

6. 温度調整つまみで希望の温度に設定後しばらくの間様子を見て、水温が設定温度の前後で安定したことを確認してから魚類や水草を入れてください。水温の確認は、必ず水温計で行ってください。

ご注意
- ●水槽の容量に合ったヒーターを使用してください。
- ●水槽内の水は、常に循環させてください。
- ●本製品は、水温を下げる機能はありません。

⚠注意・お願い

- ●水温は、毎日水温計で確認してください。万一水温に異変を感じたときは、ご使用を中止し、ただちに差し込みプラグをコンセントから抜き、販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- ●温度調整つまみは、必要以上に触らないでください。特にお子様には、十分気を付けてください。
- ●水温計の水温は、水温計の精度や設置位置、水の流れなどにより、設定した水温と異なることがあります。
- ●水槽の水は気付かないうちに蒸発しています。ヒーター本体が空気中に露出しないよう、水量に十分注意してください。

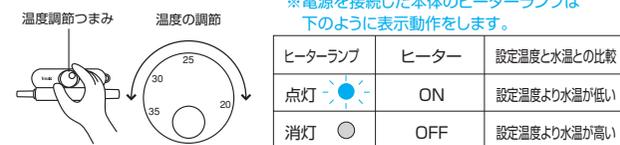
使用例

サーモスタット（コントローラー）
差し込みプラグ（コンセントへ）
エアーポンプへ
キスゴム
水温計（別売）
エアーストーン（別売）
ヒーター本体
ヒーター本体と水槽のガラス面（プラスチック面）は離してください。
砂利

温度の調整方法

1. 温度設定後しばらくの間様子を見て希望の温水（一般的な熱帯魚は26℃前後）になっているかを確認してください。
2. 希望する水温になっていなかったときは、温度調整つまみを回し希望の温度に設定してください。

温度調整つまみ　ヒーターランプ　吊り下げ用フック　キスゴム　ゴムキャップ　ヒーター管（センサー内蔵）　ヒーターコード　先端キャップ　電源コード　電源プラグ

温度調節つまみ　温度の調節

※電源を接続した本体のヒーターランプは下のように表示動作をします。

ヒーターランプ	ヒーター	設定温度と水温との比較
点灯	ON	設定温度より水温が低い
消灯	OFF	設定温度より水温が高い

3. 水温が設定温度よりも低いときは、ヒーターランプが点灯しヒーターに通電します。水温が設定温度よりも高いときは、ヒーターランプが消灯し、ヒーターへの通電をやめます。設定温度に達するとヒーターランプが点滅し、自動的にON/OFFを繰り返し、水温が維持されます。温度調節つまみの温度の目盛りは目安です。必ず水温計（別売）で水温を確認してください。
4. 温度設定後はしばらくの間様子を見て、水温が安定したことを確認してから魚類や水草を入れてください。

日常の点検とお手入れ

1. 使用中は、必ず水温計で1日数回、水温を水温計（別売）で確認してください。
2. ヒーターは水中で使用してください。また、ヒーターは絶えずON・OFFを繰り返していますので、コード各部分の消耗が進み、故障がおこりやすくなりますので、約1年で新しいヒーターにお買い替えください。

（お手入れ方法）

ヒーター管には炭酸カルシウムなど茶色がかった汚れが付着し、故障の原因となる場合もありますので定期的によく掃除してください。

①差し込みプラグをコンセントから抜きます。
②ヒーター本体は、電源を切ってから10分以上水中に置いた後に取り出してください。
③スポンジや布で、本体に付着した汚れをきれいに拭き取ります。（シンナーや洗剤などの薬品は、使用しないでください。）
④差し込みプラグの刃および刃の根元に、ほこり・水滴・塩分等が付着していたときは、きれいに拭き取ってください。
⑤もと通りに取り付けてください。

⚠警　告
●やけどの恐れがあります。

※本品が故障した場合に備えて、予備の保温器具を用意しておくことをお勧めします。
※ヒーターは水中で24時間ON/OFFを繰り返しています。使用環境条件により異なりますが、約1年でヒーター内部は消耗・劣化が進んでまいります。安心してご利用いただくためにも、スペアの保温器具を常備し、1年を目安に新しい商品と交換してください。

⚠警　告
●感電の恐れがあります。

こんなときには…（故障かな?と思ったら）

- 次の点検をしてもなお不具合の場合は、販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご相談ください。

⚠警　告
●分解・修理・改造等は絶対にしないでください。
○感電・火災・けが・故障の恐れがあります。

症　状	確　認	処　置
水温が低い	●空焚きをしていませんか? ●差し込みプラグがコンセントから抜けていませんか? ●水槽の容量に合ったヒーターをお使いですか? ●温度調整つまみが、適正な位置になっていますか? ●水槽周辺の温度が低くありませんか? ●別売のサーモスタットを併用していませんか? ●砂の中に埋めていませんか?	○差し込みプラグをコンセントから抜き、20℃以下の水中で10分以上放置し、再度差し込みプラグに差し込んでください。 ○差し込みプラグをコンセントに確実に差し込んでください。 ○水槽の容量に合ったヒーターを使用してください。 ○温度調整つまみを適正な位置に合わせてください。 ○水槽を暖かい場所へ移動させてください。 ○別売のサーモスタットは必要ありません。差し込みプラグは直接コンセントへ挿入してください。 ○砂の上に出してください。
水温が高い	●ヒーター本体が空気中にありませんか? ●温度調整つまみが、適正な位置になっていますか? ●水槽周辺の温度が高くありませんか? ●水槽に直射日光が当たっていませんか?	○ヒーター本体は必ず水中に取り付けてください。 ○温度調整つまみを適正な位置に合わせてください。 ○エアコンやファン等で水槽周囲の温度を下げてください。 ○水槽を直射日光のあたらない場所へ移動させてください。
ヒーター管が赤くみえる	●ヒーター管内の電熱線が透けて見える	○異常ではありません。
ヒーター管に茶色がかったものが付着する。	●水中に含まれる炭酸カルシウムが付着したもの。 ●水中のコケの付着	○いずれもスポンジで洗い落としてください。

安全点検

- こまめに差し込みプラグに、ほこり・水滴・塩分等が付着していないかを確認してください。
  もし、付着していればきれいに拭き取ってください。
- 水温は水温計により確認してください。

愛情点検	ご使用のICサーモヒーターの点検を!		
	こんな症状はありませんか	・電源コードやヒーターコード、プラグが異常に熱くなる。 ・コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。 ・いつもと違って温度が異常に高くなったり、こげくさい匂いがする。 ・その他の異常や故障がある。	ご使用を中止し、ただちに差し込みプラグをコンセントから抜き、販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。

製品仕様

品　名	テトラ ICサーモヒーター 100W	テトラ ICサーモヒーター 150W	テトラ ICサーモヒーター 200W	テトラ ICサーモヒーター 300W
定格消費電力	101W	150W	200W	300W
定格電圧	AC100V　50/60Hz			
制御温度調囲	20℃～35℃			
温度精度	±1.0℃			
適合水槽の目安	45cm(40ℓ)以下水槽	60cm(60ℓ)以下水槽	75cm(130ℓ)以下水槽	90cm(157ℓ)以下水槽
用　途	屋内の家庭用観賞魚水槽用　水温コントロールヒーター			
ヒーター部サイズ	直径 23mm × 長さ 193mm			直径 23mm × 長さ 263mm
コントローラー部サイズ	80mm × 35mm × 25mm			
コード寸法	電源コード:0.8m　ヒーターコード:0.9m			
安全装置	安全回路　トラッキング防止プラグ			

※適合水槽は、外気温により多少変化してしまいます。
※本品は水温を下げる働きはありません。

安全回路内蔵

●復帰式安全装置
水槽の転倒や水漏れ、また、不意なヒーターの取り出し等でヒーターが空気中に露出した場合、一定時間経過後、空焚き記憶機能が働きヒーターへの通電を停止させます。通常状態では、一度この機能が作動するとリセット操作を行わない限り、ヒーターへの通電は再開しません。

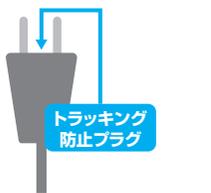
抜いて入れると復帰する

ご注意　●ヒーターの周囲温度が0℃以下になるとリセット操作をしなくてもヒーターが再通電されることがあります。

●リセット操作
差し込みプラグをコンセントから抜き、20℃以下の水中で10分以上放置後に再度差し込みプラグを差し込むことで機能が復帰します。

トラッキング防止プラグ

プラグのトラッキングが原因で発生する火災を防止するための、トラッキング防止プラグを装備。

トラッキング防止プラグ

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を正しくお使いいただき、お客様への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告:誤った使用をしたとき、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

⚠注意:誤った使用をしたとき、人が障害を負う可能性および物的損害のみが発生する内容

絵表示の例

- △記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
- ⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- ●記号は、行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差し込みプラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

⚠ 警　告

やけど、感電、漏電、火災等、重大事故となる恐れがある事項です。ご使用前に必ずお読みください。

●使用中や使用直後のヒーターには、絶対に触れないでください。
○やけどの恐れがあります。

●ヒーター本体は必ず水中で使用してください。
●ヒーターを空気中で通電しないでください。
○やけどや火災の恐れがあります。

●濡れた手で差し込みプラグやサーモスタット(コントローラー)を触らないでください。
○感電の恐れがあります。

●差し込みプラグ(特に刃の間)には、ほこり・水滴・塩分等を付着させないでください。
○ショートや火災の恐れがあります。

●本製品は交流100V専用です。それ以外では使用しないでください。
○感電・火災・故障の恐れがあります。

●屋内で使用する観賞魚専用です。それ以外の用途では使用しないでください。また、屋内であっても風呂場や洗面所のような湿気の多いところでは使用しないでください。
○ショート・感電・火災の恐れがあります。

●お子様だけでの使用や幼児の手の届く所での使用は避けてください。
○感電・やけど・火災の恐れがあります。

●分解・修理・改造等は絶対にしないでください。
○感電・火災・けが・故障の恐れがあります。

●水槽からヒーターを取り出す時は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、10分以上水中に置いた後に取り出してください。
○漏電・感電・やけどの恐れがあります。

●水中に手を入れる時、魚を出し入れする時、点検や掃除をする時は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
○漏電や感電の恐れがあります。

●万一本製品が水中で破損した時は、直ちに差し込みプラグをコンセントから抜き、十分冷却してから取り出してください。
○漏電・感電・やけどの恐れがあります。

●差し込みプラグは、水槽より高い位置で使用してください。
○水滴がコンセントに流れ込み、ショートや火災の恐れがあります。やむを得ず、水槽より低い位置のコンセントを使用する時は、右図のようにトラップを設けてください。

トラップ

●万一本製品から煙が出たり、異臭がするなどの異常に気付いた時は、ただちに差し込みプラグをコンセントから抜き、ご使用を中止してください。その後、販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。
○異常状態でのご使用は、感電や火災の恐れがあります。

●ヒーター部は使用中に水位が下がった場合でも、水面に露出しない位置にセットしてください。
○破損や発火の原因となります。

●電源コードやヒーターコードが硬い。
○そろそろ買い替え時期です。ヒーターは消耗品です。

●印は禁止および指示事項
○印はその理由です

⚠ 注　意

●電源コードやヒーターコードを傷つけたり、破損したまま使用したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
○漏電・感電・火災の原因になります。

●たこ足配線は、絶対にしないでください。
○過熱や火災の原因になります。

●本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
○破損や故障の原因になります。

●歯の鋭い魚や大型魚・カメを飼育している水槽には使用しないでください。
○魚が噛んだり、体当たりして、漏電・感電・破損の原因になります。(電源コード部が噛まれると、異常温度の原因となります)

●モーターや掃除機等の雑音源や磁気を近づけないでください。
○誤動作の原因になります。

●使用される水槽に合った容量(ワット数)のヒーターを使用してください。
○火災や故障の原因になったり、魚類や水草に適した水温が維持できません。

●水槽のひび割れや蒸発による水位の低下に注意してください。
○火災の原因になります。

●水槽のガラス面(プラスチック面)から離して使用してください。
○水槽の破損や溶けの原因になります。

●差し込みプラグをコンセントから抜く時は、コードを持たずに、必ず差し込みプラグを持って抜いてください。
○感電・ショート・発火の原因になります。

●水槽内の水は、常に循環させてください。
○正しい温度感知ができなくなります。

●ヒーター部の水の流れを妨げる物を取りつけないでください。テトラの専用カバー(品番 75057)のご使用をおすすめします。(300Wには使用できません)
○正しい温度感知ができなくなり、誤動作(温度誤差)、故障の原因となります。

●ヒーターは消耗品ですので、約1年で新しいものにお買い替えください。
○ヒーターは水中で使用し、絶えずON・OFFを繰り返していますので、消耗が進むと断線などがおこります。

●雷が近い時は、早めに差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
○火災や故障の原因になります。

●印は禁止および指示事項
○印はその理由です

お願い

- 製品に貼り付けられている「警告」「注意」などのラベルは、はがさないでください。
- 直接的・間接的に警告または注意事項に相当する条件下では使用しないでください。
- 本書を紛失したときは、販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご相談ください。
- 本製品を譲るときは、必ず本書も添付してください。
- 電気用品安全法に定める表示は、ヒーター本体に付してあります。

テトラ ジャパン株式会社
〒153-0062　東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル
弊社相談窓口:テトラ インフォメーションセンター
電話受付時間:月～金曜日　午前10時～午後12時　午後2時～午後5時　電話番号:03-3794-9977
(土曜・日曜・祝日は休業いたします。)

※仕様および価格は予告なく変更させていただくことがあります。　01 J 28